

# 生涯学習に関するアンケート（障がい者対象）結果

## I 調査の概要

### 1. 目的

障がい者が生涯学習活動を行うにあたり、知的・身体（視覚・聴覚）・精神・発達等、それぞれの障がい内容に応じて感じている課題やニーズを、アンケートを通して把握し、生涯学習の理念に基づき対応しうる内容を検討し、計画策定に反映する。

### 2. 対象

「多摩市地域自立支援協議会」※の権利擁護専門部会委員及びその関係者

※多摩市地域自立支援協議会…障害者総合支援法の規定に基づき、地域の障害福祉関係者による連携支援の体制を協議するための協議会。

権利擁護専門部会には、各障害者団体から 14 名の委員が所属している。

### 3. 意見聴取手法

事前に権利擁護専門部会の参加者向けにメールでアンケートを送付（11 月上旬）し、権利擁護専門部会（11 月 14 日）で説明、11 月 25 日を回答期限とした。

### 4. 回収方法及び回収数

【回収方法】

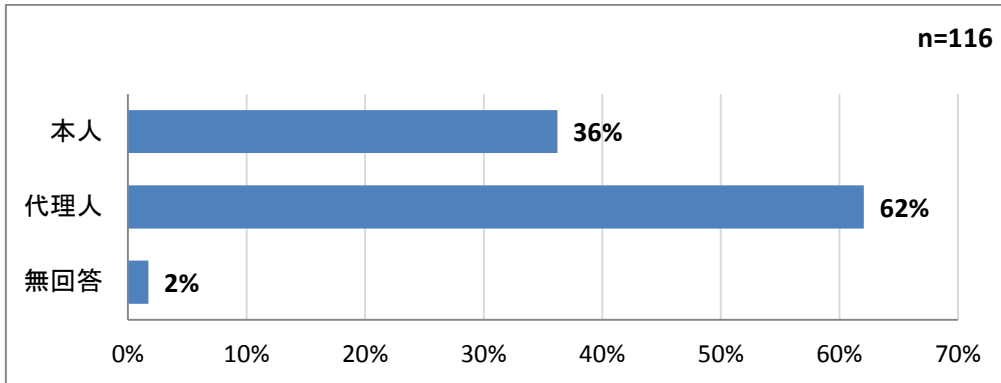
直接持参、F A X

【回収数】

1 1 6 件

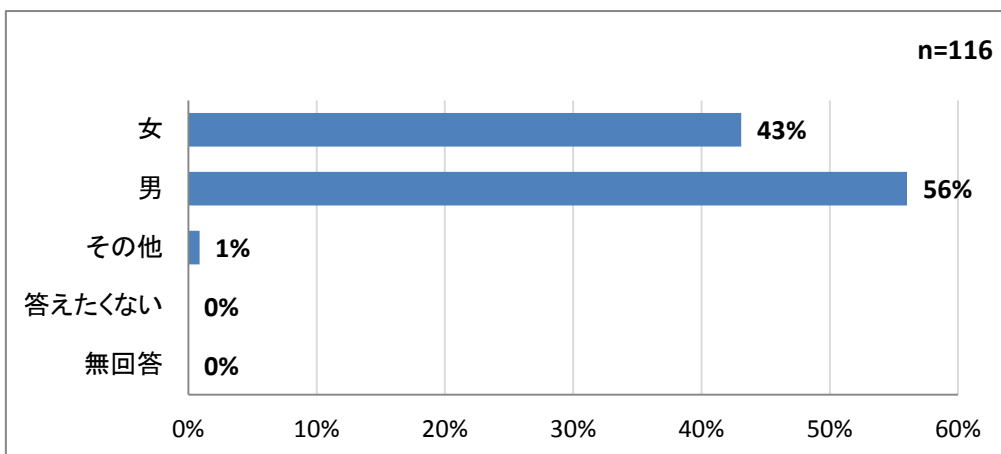
## Ⅱ 調査結果

### 【回答者】

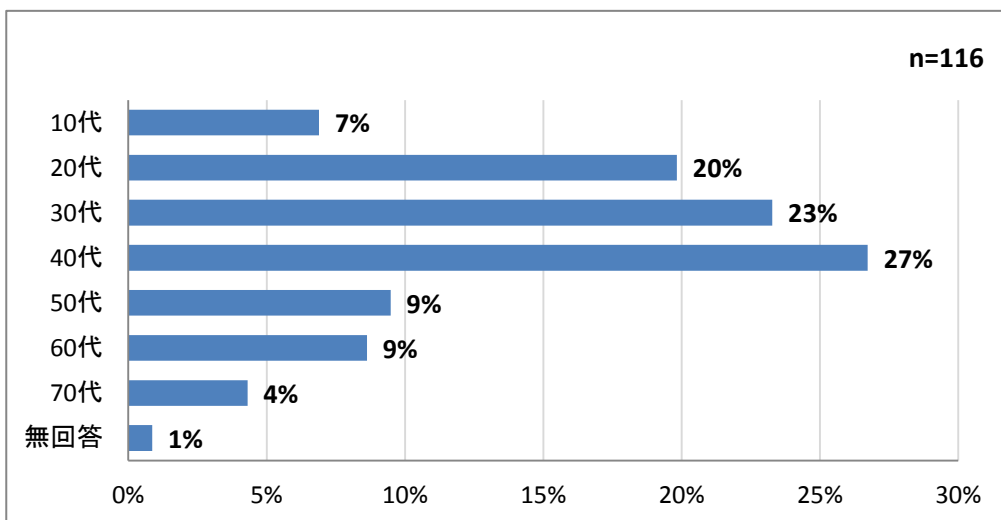


### 【基本属性】

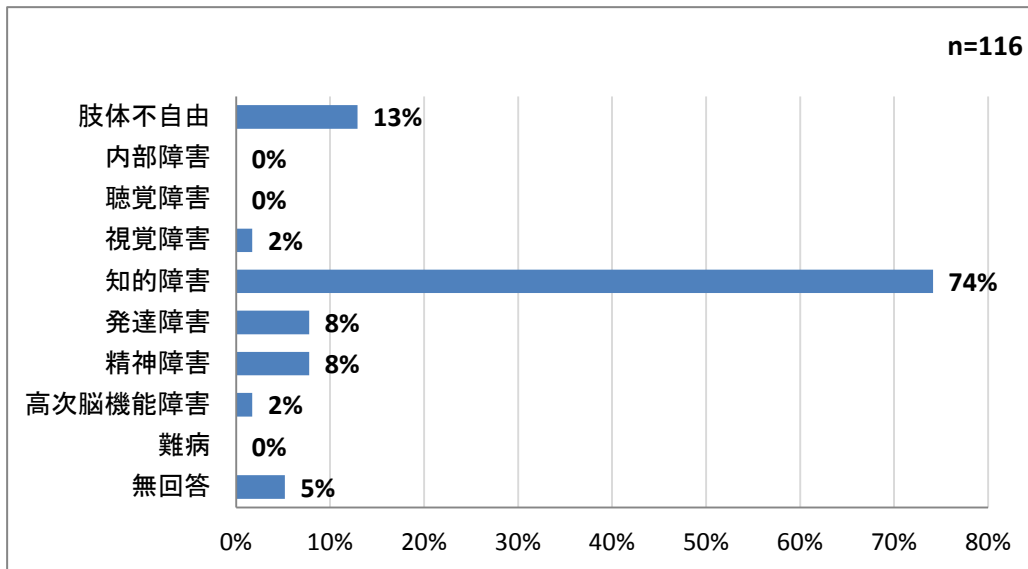
1. あなたの性別をお答えください。(1つに○)



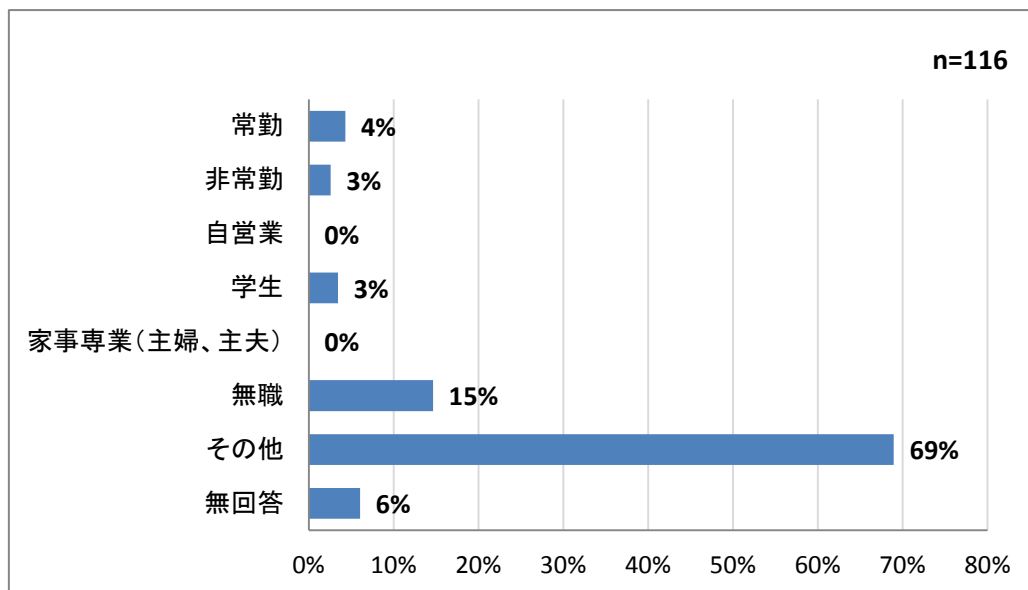
2. あなたの年齢をお答えください。(1つに○)



3. あなたの障害の種類をお答えください。(1つに○)



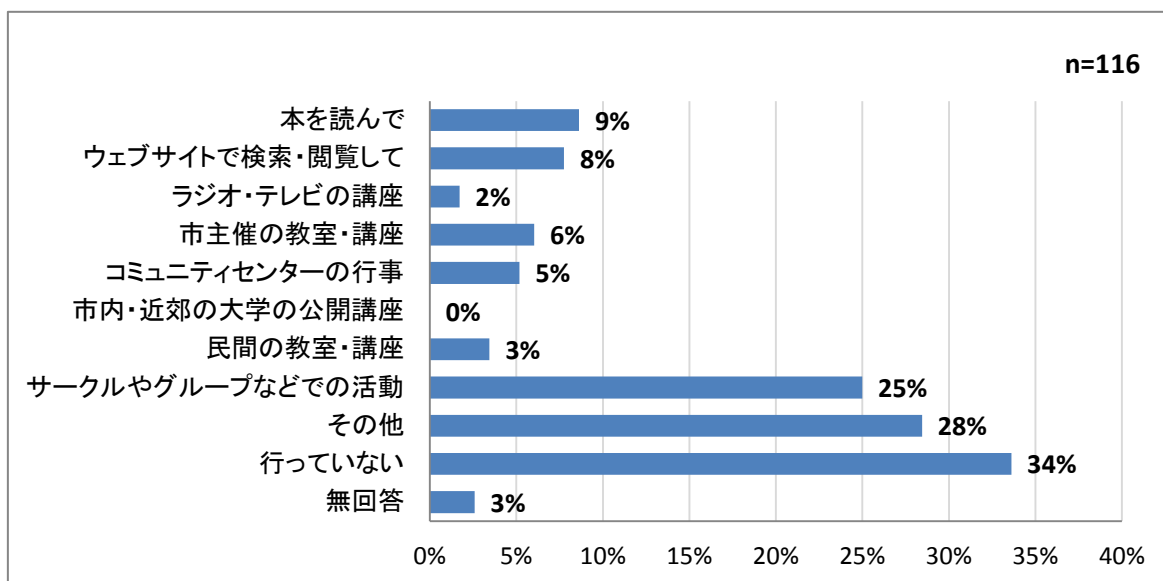
4. あなたの就業状況をお答えください。(1つに○)



その他 の主な回答	
生活介護通所	
作業所	

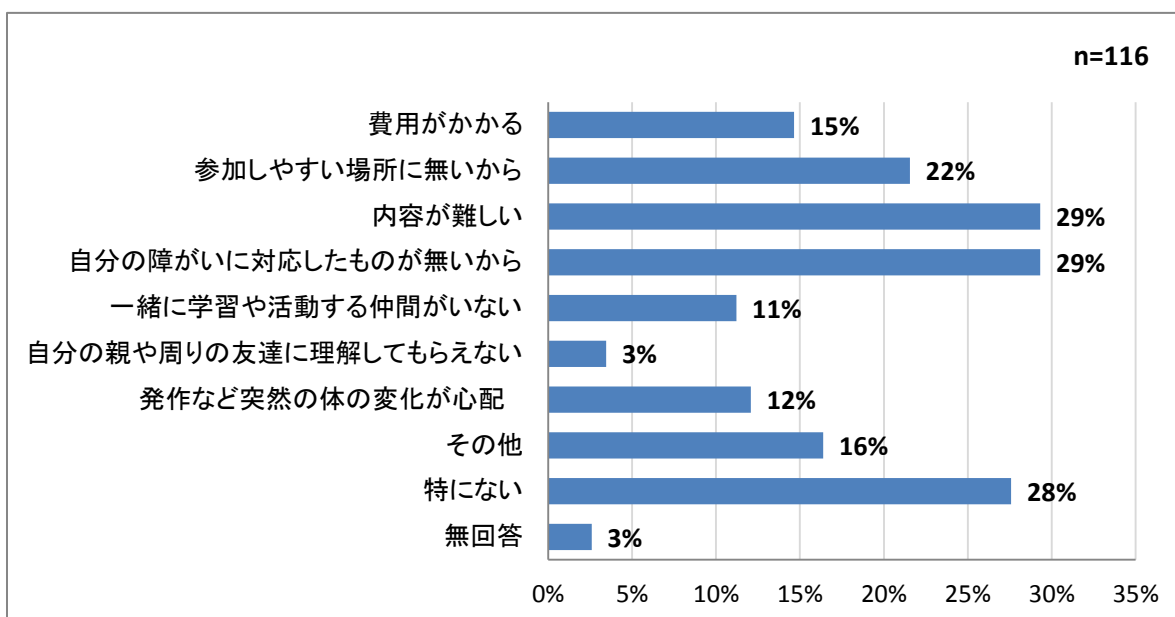
【生涯学習について】

5. この1年間位の間、どのような「生涯学習活動」を行いましたか。(〇はいくつでも)



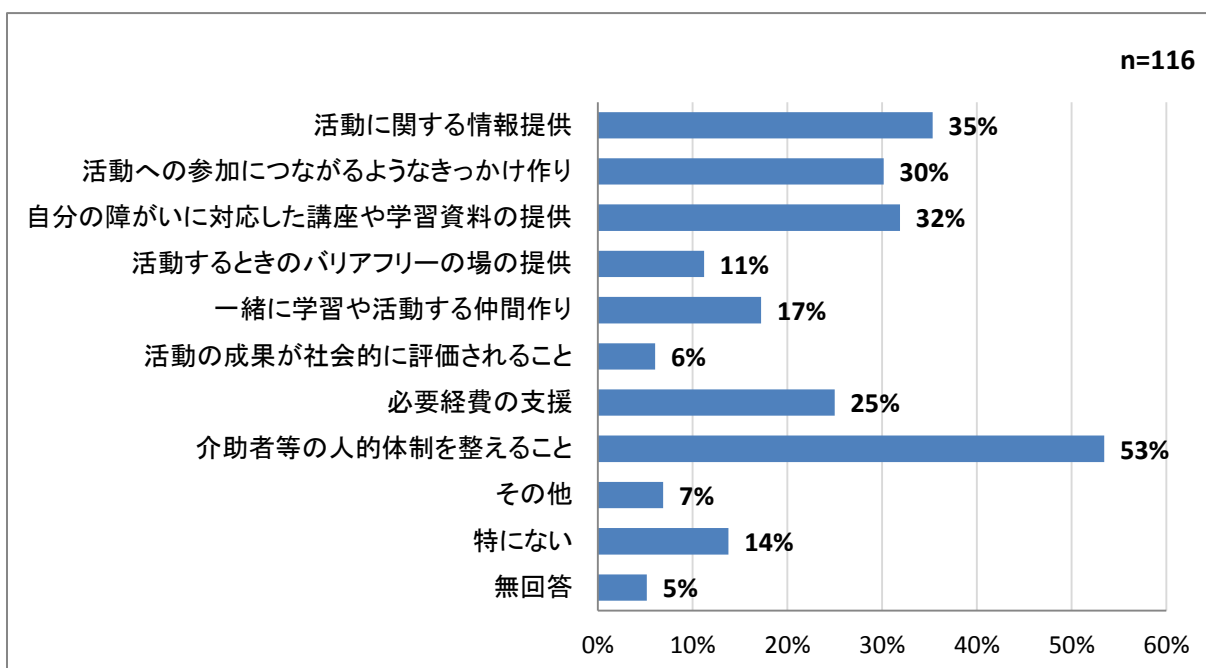
その他 の主な回答
生活介護事業所内で音楽を聴いた
施設内での文化活動や社会科見学
映画鑑賞
障がい者美術展
ふれあいコンサート
ピアノ教室
スポーツ・プール教室
卒業した学校のレクレーション講座
施設の余暇活動
カラオケ

6. 生涯学習活動をする、またはしようするときに、困ったことや活動の妨げになったことがあれば、教えてください。(〇はいくつでも)



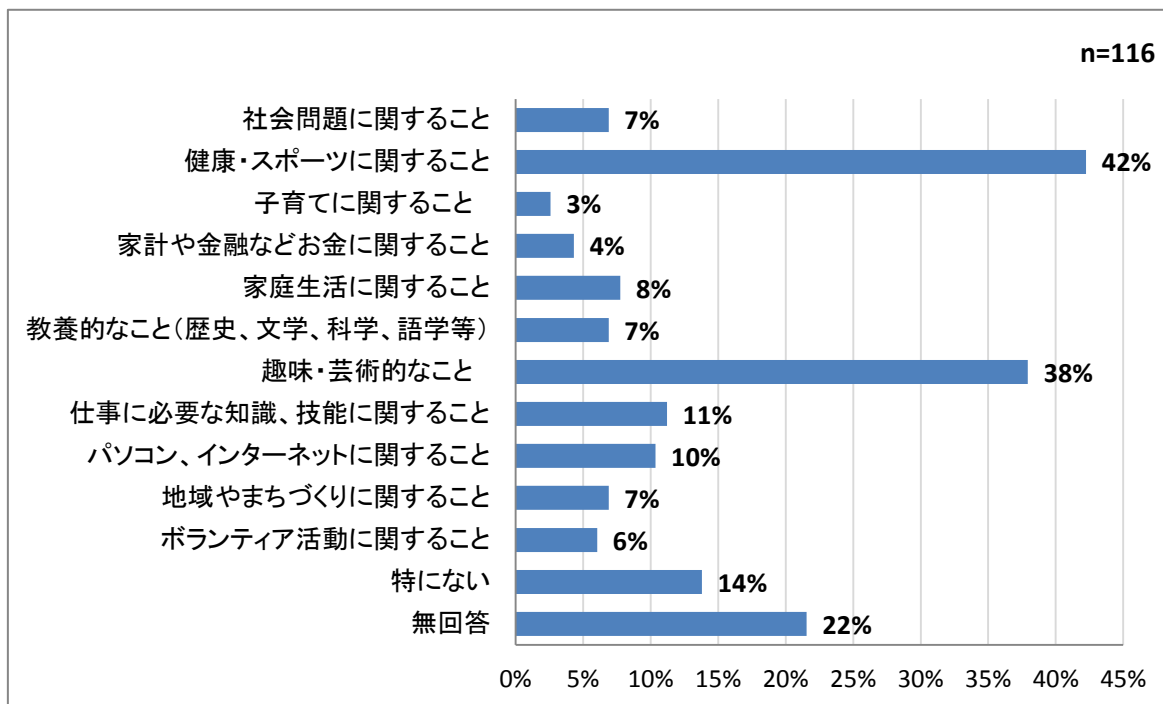
その他 の主な回答
生涯学習の情報が少ない
1人で外出できない、親やヘルパーさんと一緒にないと参加できない
利用するにあたってガイドヘルパーの手配が難しい
生涯学習活動のことがよくわからない
生涯学習の情報を郵送やライン・メールを送って欲しい
長期入院や施設入所者にも利用できるような、マンツーマンの生涯学習、出張生涯学習などがあるといいです
場所が遠い

7. 生涯学習活動をする、またはしようとするときに、市に求める役割や障がいについて配慮してほしいことがあれば、教えてください。(〇はいくつでも)



その他 の主な回答
市職員の方に面接をしていただき、本人が何の活動ができるのかを教えて欲しい
自分がしたいと思う活動の提供がないため
講座の開催時間が作業所に通っている時間なので、土日や夜間など参加しやすい日時にして欲しい
入院中・施設入所者・障がい者が情報を得やすく参加しやすくなるようにアクセシビリティを良くしていただきたい
生涯学習について、わかりやすく教えて欲しい
外出するときには、2人介護人が必要なので食事や交通費を3人分負担しています

8. 今後どのような生涯学習活動がしたいですか。(〇はいくつでも)



具体的な内容
意思確認ができないのでわかりませんが、食べること（調理含む）や音楽等に興味があるのでその方面なら希望するかもしれません
自分で楽器に触れたり、音楽を聴いたりすること
私の場合、外出がとにかく好きです、行動を共にしてくださる方とお話して関係を深めたり、外出先で見たり聞いたりしたことで心が豊かになります
知的障害者の学校卒業後の療育の場（漢字や計算、お金の使い方、パソコン等）やS T（言語聴覚士）による訓練（発音練習等）を受けられる場がないのであればよい
作業所に通所している人が企業等にいけるように知識や技能を上げるための場所があればよい
障がいを持っていても、地域の方とふれあい仲間はずれにならないように生きていけるような地域づくりをして欲しい、ふれあいの場を設けて欲しい
友達とつながりがもてるような活動
人文地理
マラソン
水泳
カラオケ
旅行